

- 展示数【絵画】 86点（地元 20点）
- 【彫刻】 11点（地元 1点）
- 【デザイン】 87点（広島 10点）
- 【写真】 288点（広島 161点）
- 合計 472点（広島 192点）

■入場者数 2,730人

■ 巡回展 報告

広島では正月開催が恒例の二科巡回展、今年は第106回二科展広島巡回展（第66回広島展）が2月7日スタートを切った。今年の出展数は巡回作品に地元192点を加えた4部門472点の展示、来場者はコロナの影響もあり、来場者は減少を危惧していたが、2,730人の来場を頂き、何とか巡回展の体裁は保てたのではないだろうか。

また、今回の展示は、従来の各部展示エリア見直し、会場入口からすべての部門のエリアが見渡せるよう、シンプルで開放的な展示を試みました。

今回は準備段階において支部員とのコミュニケーションの機会が少なく、以前のような雰囲気を取り戻すのは大変だと思いますが、巡回展をつづけていくことは大事なことで改めて感じております。

来場者や関係者、各部の皆様、ご協力ありがとうございました。

第106回 二科展

第66回 広島巡回展

広島の文化向上を目指し、令和4年9月 新国立美術館で行われた第106回 二科展 絵画、彫刻、デザイン、写真 各部の出展作品の内、全国の主な作品と地元入選作品を展示いたします。

N
I
K
A

絵画
彫刻
デザイン
写真



■ 令和5年2月7日(火)～12日(日)

午前9時～午後5時（入場は午後4時30分まで）

入場料 当日券 600円、前売券 400円（高校生以下は無料）

※前売券取扱所：広島市内の主な画材店

■ 広島県立美術館 地階 県民ギャラリー

主催 / 公益社団法人二科会 中国新聞社

協力 / 二科会広島支部

後援 / 広島県、広島県教育委員会 広島市、広島市教育委員会

公益財団法人広島市文化財団 一般財団法人広島国際文化財団

広島市文化協会 NHK広島放送局

中国放送 広島テレビ

広島ホームテレビ テレビ新広島

広島エフエム放送 FMちゅービー76.6MHz

NPOひろしまインターネット美術館

■ 主な出品者

【絵画】 ……生方 純一 田浦 哲也 高松 良幸 田原 馨
(内閣府文化功労) (内閣府文化功労) (広島県文化功労)

【彫刻】 ……山田 雅晴 正司 強
(文部科学大臣賞)

【デザイン】 ……田川 幸義 小島 慎行
(デザイン振興賞)

【写真】 ……鳥越 修 黒瀬 正一
(写真家 賞)

NIKA Hiroshima

二科会 広島支部

106TH NIKA EXHIBITION HIROSHIMA



(会場入口)



展示会場 (絵画)

■ 絵画部

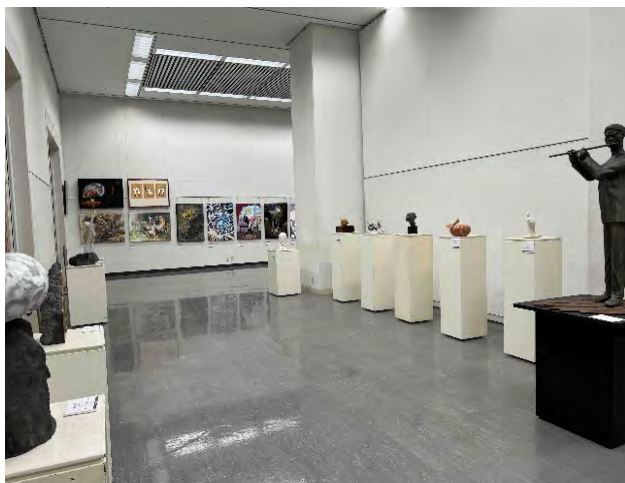
地元作家の2点入選3名、地元作家の活躍が目立った106回展。
会場で自作を説明する同人の姿も目立った。

展示会場 (彫刻)

■ 彫刻部

昨年より彫刻展示コーナーが変わり、
彫刻独自の展示空間を確保できた。

今回は巡回作品は8点、地元作品1点
と点数的には寂しい展示ではあったが、
地元作品を中心に良い展示ができました。



展示会場 (写真)

■ 写真部

出品者が写真部、展示エリアが大きく変わ
り、大分見やすくなったのではないで
しょうか。



展示会場 (デザイン)

■ デザイン部

今回は他の部門と同じ展示会場での展示です。
デザインの展示は4部門、A部門(自由テーマ・
ポスター)、B部門(自由テーマ・イラスト)、C
部門(特別テーマ・ポスター)、D部門(マルチグ
ラフィック)別の作品展示を行っている。

